

災害対応時の資機材調達に係る業務・情報管理システムに関する調査票

導入

国土交通省 令和7年度 災害対応時の資機材調達に係る業務・情報管理システムに関する調査票

本調査について

1.本調査の目的

今後、災害対応時に、資機材の調達/提供に必要な情報を一元管理する情報管理システムを構築・提供するため、災害対応の実態や情報管理システムの想定機能についてのご意見等を調査することを目的とします。本目的以外に、回答いただいた情報は使用しません。

2.背景

災害時において、応急対策や復旧活動等に不可欠となる資機材の円滑な調達が必要であり、稼働可能な建設機械の所在把握や、エリア内に備蓄されている資機材情報の収集に係る業務負荷軽減に向け、広域的に円滑かつ迅速に資機材を融通できる情報管理システムの構築及び提供を予定しています。

3.調査票の調査事項

本調査票において、災害対応の実態及び情報管理システムの想定機能への評価等を調査します。

4.調査の前提となる情報管理システムの概要

本システムは、災害協定等で定められる情報（提供可能な資機材、機械オペレータ・資格保有者等、連絡先）を登録/更新、参照でき、平時/災害時に必要な連絡を行うことができる機能を有するシステムとする想定です。主な想定ユーザは、災害対応を行う、建設業者等、建設業関連団体及び行政機関です。

5.本調査における注意事項

本調査で「建設業関連団体」は一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人全国中小建設業協会、一般社団法人建設産業専門団体連合会及びその会員団体並びに一般社団法人日本建設業連合会及び各支部を指します。

6.個人情報の取り扱いについて

ご回答の取り扱いにつきましては、国土交通省の業務委託先（EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社）が取得及び管理し、EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社が定める[個人情報保護方針](#)にしたがって利用します。

本調査に係る各種お問い合わせは、support.shikizai@jp.ey.com までメールでご連絡をお願いします。

基本情報

Q1-1. 団体の名称を回答してください。

Q1-2. 都道府県を選択してください。

Q1-3. 会員企業数を回答してください。

会員企業数

Q1-4. 本アンケートにご回答いただいた内容について、お伺いする場合がございます。お問い合わせ先となるご担当者様の氏名、電話番号、メールアドレスを回答してください。

電話番号は半角数字、ハイフンなしで記入してください。

氏名

電話番号

メールアドレス

平時・災害時の対応内容及び課題

Q2「平時・災害時の対応内容及び課題」

Q2は、災害協定等に基づく平時の情報共有や災害対応に係る実績についての調査事項です。

以降の設問では、災害時に備えて平時に建設業者から情報収集し、行政機関へ情報提供する対応及びその課題についてや、災害時に実施した対応及びその課題についてご回答いただきます。

Q2-1. 災害対応のために、平時に建設業者から情報を収集し、行政機関へ情報を提供する対応に関する設問です。平時に建設業者から収集し、行政機関へ提供している情報を全て選択してください。

「資機材」はブルーシート、土のう袋等の資材及びバックホウ、移動式クレーン等の機材の両方を指します。

「機械オペレータ・資格保有者等」は機材を運転するオペレータ及び応急危険度判定士等の技術者を指します。

「連絡先の情報」は、災害時の対応担当者の氏名、電話番号及び役職等の情報を指します。

「協力体制の情報」は、氏名、役職、所属班名及び体制図の画像等の情報を指します。

「5. その他」を選択した場合は、具体的な情報内容を回答してください。

「1. 災害時に提供可能な資機材の情報」を選択した場合はQ2-1-1、「2. 災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等の情報」を選択した場合はQ2-1-2、「6. なし」以外を選択した場合はQ2-1-3にご回答いただきます。

- ☐ 1. 災害時に提供可能な資機材の情報
- ☐ 2. 災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等の情報
- ☐ 3. 連絡先の情報
- ☐ 4. 協力体制の情報
- ☐ 5. その他

- ☐ 6. なし

Q2-1-1. 建設業者から収集し、行政機関へ提供している、「災害時に提供可能な資機材の情報」の情報項目を全て選択してください。

「6. その他」を選択した場合は、具体的な情報項目を回答してください。

**本設問はQ2-1で「1. 災害時に提供可能な資機材の情報」を選択した場合のみご回答ください。*

- ☐ 1. 資機材の名称
- ☐ 2. 資機材の数量
- ☐ 3. 資機材のサイズ・規格
- ☐ 4. 資機材の保管場所
- ☐ 5. 資機材の保有者
- ☐ 6. その他

Q2-1-2. 建設業者から収集し、行政機関へ提供している、「災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等の情報」の情報項目を全て選択してください。

「4. その他」を選択した場合は、具体的な情報項目を回答してください。

**本設問はQ2-1で「2. 災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等の情報」を選択した場合のみご回答ください。*

- ☐ 1. 機械オペレータ・資格保有者等が保有する資格

- ☐ 2. 機械オペレータ・資格保有者等の人数
- ☐ 3. 機械オペレータ・資格保有者等の所属組織又は所属企業
- ☐ 4. その他

Q2-1-3. 平時の、資機材等の情報管理及び連絡において、課題と考えることを全て選択してください。

「5. その他」を選択した場合は、具体的な課題を回答してください。

Q2-1で選択した平時の対応事項について回答してください。

**本設問はQ2-1で「6. なし」以外を選択した場合にご回答ください。*

- ☐ 1. 平時の建設業者からの情報収集及び行政機関への提供の連絡について、内容、担当者、手段及び頻度等が決まっていないため、これらの情報収集及び連絡対応が適時に実施できていない
- ☐ 2. 平時に収集及び提供した情報について、情報管理の内容、担当者、手段及び頻度等が決まっていないため、定期的な情報の更新ができていない
- ☐ 3. 建設業者との個別の連絡が業務負担が重い
- ☐ 4. 定期的な情報更新や、建設業者から収集した情報の取りまとめが業務負担が重い
- ☐ 5. その他

Q2-2. 災害時に実施する対応を全て選択してください。

「応急復旧作業」はがれき及び障害物の除去、治水安全確保、建造物の解体撤去及び除雪作業等を指します。

「10. その他」を選択した場合は、具体的な対応内容を回答してください。

- ☐ 1. 災害被害現場の調査
- ☐ 2. 行政機関への資機材の提供
- ☐ 3. 行政機関への機械オペレータ・資格保有者等の提供
- ☐ 4. 建設業者からの資機材の調達
- ☐ 5. 建設業者からの機械オペレータ・資格保有者等の調達
- ☐ 6. 応急復旧作業の実施
- ☐ 7. 建設業者への応急復旧作業の実施要請
- ☐ 8. 行政機関への対応後の報告
- ☐ 9. 行政機関への災害対応に関する費用・補償請求
- ☐ 10. その他

- ☐ 11. なし

Q2-2-1. 災害時に実施する対応の、情報管理及び連絡において、課題と考えることを全て選択してください。

「5. その他」を選択した場合は、具体的な課題を回答してください。

Q2-2で選択した災害時の対応事項について回答してください。

**本設問はQ2-2で「11. なし」以外を選択した場合にご回答ください。*

- ☐ 1. 災害時の建設業者からの情報収集及び行政機関への情報提供の連絡について、内容、担当者、手段及びタイミング等が決まっていないため、円滑な情報収集及び連絡対応等ができない
- ☐ 2. 災害時の資機材や機械オペレータ・資格保有者等の調達の際に、各建設業者へ個別に電話やメールで連絡をするのが煩雑である
- ☐ 3. 資機材や機械オペレータ・資格保有者等の調達及び提供の状況に関するリアルタイムの情報を把握できない
- ☐ 4. 災害時に資機材や機械オペレータ・資格保有者等を近隣県等の広域な範囲から調達するための情報共有ができていない
- ☐ 5. その他

情報管理システムの各機能への評価及びその理由

Q3～4 「情報管理システムの各機能への評価及びその理由」

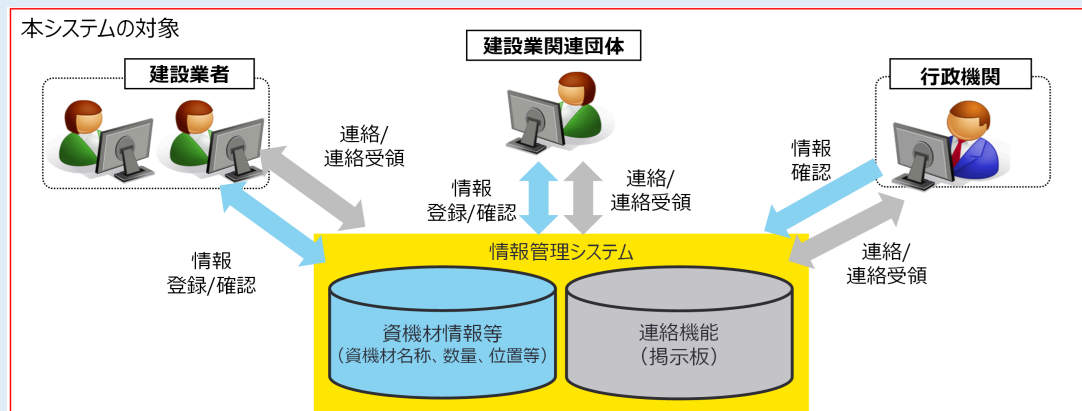
以降の設問では、本業務にて開発する情報管理システム（以下、「本システム」という）についての説明をお読みいただいた後に、使用可能性についてご回答いただきます。

【本システムのご説明】

本システムでは、災害時における資機材及び機械オペレータ・資格保有者等の調達及び提供に係る情報管理と連絡を実施できます。

【システム概要図】

本システムでは、建設業者及び建設業関連団体が提供可能な資機材及び機械オペレータ・資格保有者等の情報並びに連絡先の情報を登録、更新及び管理できます。本システムでは掲示板上で、建設業者及び行政機関の関係者へ一斉連絡を実施できます。

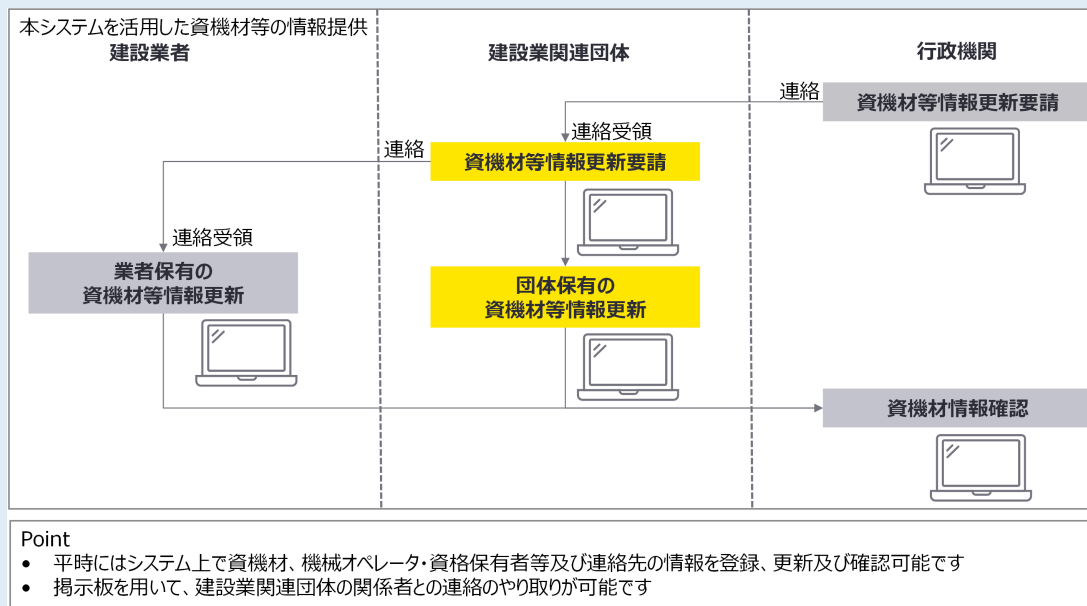


【平時におけるシステムの運用イメージ】

平時には、災害協定等に基づいて、建設業関連団体及び建設業者等の提供可能な資機材、機械オペレータ・資格保有者等及び連絡先の情報を、本システムで建設業者から収集し、行政機関へ提供します。

<運用の流れ>

1. 行政機関からの、情報更新要請の連絡を本システムの掲示板上で確認し、建設業者へ情報更新要請を行います。
2. 建設業関連団体の連絡先を本システム上で更新します。また、建設業関連団体が資機材及び機械オペレータ・資格保有者等を保有している場合、資機材及び機械オペレータ・資格保有者等の情報を本システム上で更新します。

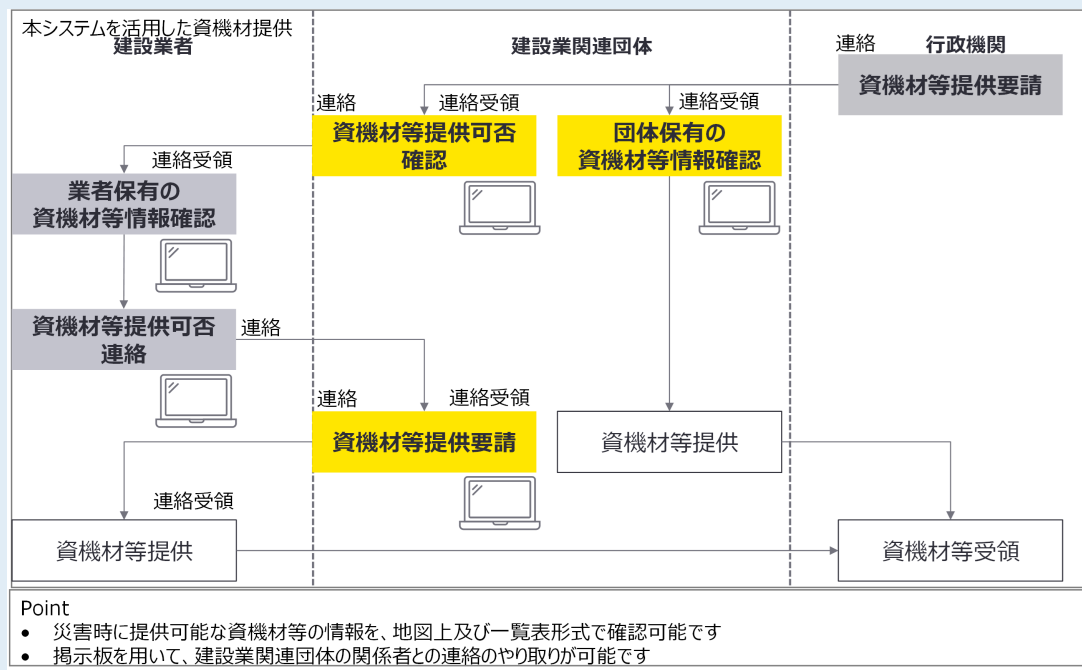


【災害時におけるシステムの運用イメージ】

災害時には、行政機関が資機材提供要請を行い、建設業関連団体及び建設業者等が資機材を提供するため、本システムで必要な情報を参照し、連絡を行います。

<運用の流れ>

1. 行政機関からの資機材及び機械オペレータ・資格保有者等の提供要請に基づいて、建設業者へ提供可否について本システムの掲示板上で確認連絡をします。
2. 建設業者から、掲示板上で提供可能と連絡があった場合、本システムの掲示板上で提供要請を行います。
3. 建設業関連団体が保有している資機材及び機械オペレータ・資格保有者等があれば、本システム上で保有情報を確認し、提供を行います。



Q3-1. 平時の情報収集及び提供における本システムの使用可能性

平時における情報収集及び提供の際の、【システム使用方法のご説明】をお読みいただいた後に設問にご回答いただきます。

【システム使用方法のご説明】

平時において、災害協定等に基づき、資機材及び機械オペレータ・資格保有者等及び連絡先の情報を建設業者から収集し、行政機関へ提供する際は、本システム上で、下記の流れで実施できます。

1. 行政機関からの情報更新要請を本システムの掲示板上で確認します。

保有資機材、機械オペレータ・資格保有者等、連絡先の更新依頼					カテゴリ編集
保有している資機材や、災害時に対応できる機械オペレータ・資格保有者等の情報を更新してください。 また、令和X年度における災害対応時の担当者の電話番号とメールアドレスをX月X日までに報告してください。					
登録者	発注 春子	登録日時	2025/09/03 20:24	更新日時	2025/09/03 20:33
閲覧範囲	【全てのメンバー】				
カテゴリ					

2. 建設業者への情報更新要請を本システムの掲示板上で連絡します。連絡は一斉連絡と個別の建設業者への連絡の両方が可能です。

令和X年度資機材、機械オペレータ・資格保有者等、連絡先報告の依頼					編集	削除
保有している資機材、災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等の情報に変更がある建設業者の方は、システム上で情報を更新してください。 また、令和X年度における災害対応における担当者の電話番号とメールアドレスに変更のある建設業者の方は連絡してください。						
登録者	建設 一郎	登録日時	2025/09/03 20:27	更新日時	2025/10/10 18:27	
閲覧範囲	【任意のメンバー】 建設 二郎 受注 次郎 受注 太郎					
カテゴリ						

3. 建設業者が登録及び更新した情報を本システム上で、地図上（①）及び一覧表上（②）で確認可能です。

①地図上の表示

各資機材置き場及び機械オペレータ・資格保有者等の所在地のピンをクリックすると画面右側に資機材の保管数及び機械オペレータ・資格保有者等の人数が表示されます。



②一覧表上の表示
各建設業者が保有している資機材及び機械オペレータ・資格保有者等を一覧表で確認可能です。

組織名	最終更新日時	バックホウ 0.6m3以上 (台)	バックホウ 0.2-0.6m3 (台)	バックホウ 0.2m3未満 (台)	移動式クレーン (台)
資機材動作確認_株式会社	2025年8月14日 11:29	2	0	3	0
資機材動作確認_組	2025年9月2日 11:38	2	2	4	2

4. 建設業関連団体が資機材及び機械オペレータ・資格保有者等を保有している場合、情報を登録及び更新可能です。資機材置き場及び機械オペレータ・資格保有者等の所在地名、住所、資機材の保管数及び機械オペレータ・資格保有者等の人数を可能です。

場所名	住所	緯度・経度	バックホウ 0.6m3以上 (台)	バックホウ 0.2-0.6m3 (台)
神戸資材置き場	新神戸	地図表示 設定済み クリア	0	0
大阪資材置き場	新大阪	地図表示 設定済み クリア	1	2
梅田資材置き場	梅田	地図表示 設定済み クリア	3	0
東京支店		地図表示 設定済み クリア	3	0
松江支店		地図表示 設定済み クリア	3	1
安来資材置き場		地図表示 設定済み クリア	2	2
長崎資材置き場	長崎	地図表示 設定済み クリア	1	1
本部	東京都千代田区	地図表示 設定済み クリア	0	0
合計			13	6

5. 2で建設業者へ要請した連絡先の情報提供について、本システムの掲示板上で建設業者からの返信を確認できます（下図の赤枠部分です）。

☐ 9. その他



☐ 10. 特になし

Q3-1-1. Q3-1で「2. 使用しないと思われる」を選択した理由を全て選択してください。

「1. 既存の情報管理手段及び連絡手段で十分であるため」を選択した場合は、情報管理手段及び連絡手段を回答してください。

「2. 機能が使いづらいため」を選択した場合は、使いづらいつ考えた理由を回答してください。

「3. 機能が不足しているため」を選択した場合は、不足していると考えた機能を回答してください。

「4. その他」を選択した場合は、具体的な理由を回答してください。

**本設問はQ3-1で「2. 使用しないと思われる」を選択した場合のみご回答ください。*

☐ 1. 既存の情報管理手段及び連絡手段で十分であるため



☐ 2. 機能が使いづらいため



☐ 3. 機能が不足しているため



☐ 4. その他



Q3-2. 資機材の調達及び提供における本システムの使用可能性

災害時における資機材の調達及び提供の際の、【システム使用方法のご説明】をお読みいただいた後に設問にご回答いただきます。

【システム使用方法のご説明】

災害時に、行政機関からの要請等に基づき、資機材を調達及び提供する際は、本システム上で、下記の流れで実施できます。

1. 行政機関からの資機材の提供要請を本システムの掲示板上で確認します。

【重要】フレコンバック提供依頼について [添付ファイル](#) [カテゴリ編集](#)

現場パトロールの結果、河川の水量が増し、土のう袋の大半が流された模様。
流出防止のため、フレコンバック30個が必要です。
提供可能でしょうか？

添付画像 

登録者 発注 春子 登録日時 2025/08/29 9:16 更新日時 2025/08/29 9:16

閲覧範囲 【全てのメンバー】

カテゴリ [災害時の資機材情報確認](#)

2. 建設業者又は建設業関連団体が提供可能な資機材の情報を、地図上（①）及び一覧表上（②）で確認します。

①地図上の表示

各資機材置き場のピンをクリックすると画面右側に資機材の保管数が表示されます。



②一覧表上の表示

各建設業者が保有している資機材を一覧表で確認可能です。

組織名	最終更新日時	バックホウ 0.6m3以上 (台)	バックホウ 0.2-0.6m3 (台)	バックホウ 0.2m3未満 (台)	移動式クレーン (台)
資機材動作確認_株式会社	2025年8月14日 11:29	2	0	3	0
資機材動作確認_組	2025年9月2日 11:38	2	2	4	2

3. 本システムの掲示板上で、行政機関からの提供依頼に対し、提供可能な資機材を回答します（下図の赤枠部分です）。

【重要】フレコンバック提供依頼について [添付ファイル](#) [カテゴリ編集](#)

現場パトロールの結果、河川の水量が増し、土のう袋の大半が流された模様。
流出防止のため、フレコンバック30個が必要です。
提供可能でしょうか？

添付画像 

登録者 発注 春子 登録日時 2025/08/29 9:16 更新日時 2025/08/29 9:16

閲覧範囲 【全てのメンバー】

カテゴリ [災害時の資機材情報確認](#)

コメント(1件)

No.1 建設 一郎 2025/08/29 9:22 [編集](#) [削除](#) [返信](#)

近くの当社資材置き場からフレコンバックを30個提供可能です。
準備でき次第、現場に搬入します。

4. 調達又は提供が決定した資機材を本システム上で確保先の情報とともに登録し、確保します。

5. 確保された機械オペレータ・資格保有者等は、グレーに塗りつぶされ、既に提供されていると建設業者、建設業関連団体及び行政機関がリアルタイムで確認できます（下図の赤枠部分です）。

組織名	最終更新日時	バックホウ 0.6m3以上 (台)	バックホウ 0.2-0.6m3 (台)	バックホウ 0.2m3未満 (台)
資機材動作確認_株式会社	2025年9月24日 16:08	10	13	4
資機材動作確認_組	2025年10月10日 13:38	🔒 13	6	8

Q3-2. 災害時において、建設業者からの資機材の調達及び行政機関への資機材の提供を実施する際に、本システムを使用するか回答してください。

- ☐ 1. 使用と思われる
- ☐ 2. 使用しないと思われる

Q3-2-1. 資機材の調達及び提供において、本システムを使用する上で良いと考える点を全て選択してください。

「9. その他」を選択した場合は、良いと考える点を具体的に回答してください。

*本設問はQ3-2で「1. 使用と思われる」を選択した場合のみご回答ください。

- ☐ 1. 災害時に提供可能な資機材を即時に確認可能な点
- ☐ 2. 災害時に提供可能な資機材を地図形式で確認可能な点
- ☐ 3. 災害時に提供可能な資機材を一覧表形式で確認可能な点
- ☐ 4. 災害時に提供した資機材について確保状況を表示可能な点
- ☐ 5. 災害時の連絡手段が掲示板に一元化される点
- ☐ 6. 災害時に掲示板上で関係者への一斉連絡が可能な点
- ☐ 7. 災害時の連絡履歴を掲示板上で確認可能な点
- ☐ 8. 資機材の情報確認と関係者への連絡を同一システム上で可能な点

☐ 9. その他



☐ 10. 特になし

Q3-2-1. Q3-2で「2. 使用しないと思われる」を選択した理由を全て選択してください。

「1. 既存の情報管理手段及び連絡手段で十分であるため」を選択した場合は、情報管理手段及び連絡手段を回答してください。

「2. 機能が使いづらいため」を選択した場合は、使いづらいと考えた理由を回答してください。

「3. 機能が不足しているため」を選択した場合は、不足していると考えた機能を回答してください。

「4. その他」を選択した場合は、具体的な理由を回答してください。

**本設問はQ3-2で「2. 使用しないと思われる」を選択した場合のみご回答ください。*

☐ 1. 既存の情報管理手段及び連絡手段で十分であるため



☐ 2. 機能が使いづらいため



☐ 3. 機能が不足しているため



☐ 4. その他



Q3-3. 機械オペレータ・資格保有者等の調達及び提供における本システムの使用可能性

災害時における機械オペレータ・資格保有者等の調達及び提供の際の、【システム使用方法のご説明】をお読みいただいた後に設問にご回答いただきます。

【システム使用方法のご説明】

災害時に、行政機関からの要請等に基づき、機械オペレータ・資格保有者等を調達及び提供する際は、本システム上で、下記の流れで実施できます。

1. 行政機関からの機械オペレータ・資格保有者等の提供要請を本システムの掲示板上で確認します。

【重要】移動式クレーン運転者提供依頼について

編集 削除

現場パトロールの結果、河川の水量が増し、土のう袋の大半が流された模様。
緊急作業の為、移動式クレーンの運転者3名が必要です。
提供可能でしょうか

登録者	発注 春子	登録日時	2025/09/03 18:48	更新日時	2025/09/16 16:08
閲覧範囲	【全てのメンバー】				
カテゴリー					

2. 建設業者又は建設業関連団体が提供可能な機械オペレータ・資格保有者等の情報を、地図上（①）及び一覧表上（②）で確認します。

①地図上の表示

機械オペレータ・資格保有者等の所在地のピンをクリックすると画面右側に機械オペレータ・資格保有者等の人数が表示されます。



②一覧表上の表示

各建設業者に所属している機械オペレータ・資格保有者等を一覧表で確認可能です。

組織名	最終更新日時	車両系建設機械運転者 (人)	移動式クレーン運転士 (人)
資機材動作確認_株式会社	2025年9月16日 11:07	14	4
資機材動作確認_組	2025年9月11日 09:57	17	15

3. 本システムの掲示板上で、行政機関からの提供依頼に対し、提供可能な機械オペレータ・資格保有者等を回答します（下図の赤枠部分です）。

【重要】移動式クレーン運転者提供依頼について

編集 削除

現場パトロールの結果、河川の水量が増し、土のう袋の大半が流された模様。
緊急作業の為、移動式クレーンの運転者3名が必要です。
提供可能でしょうか

登録者	発注 春子	登録日時	2025/09/03 18:48	更新日時	2025/09/16 16:08
閲覧範囲	【全てのメンバー】				
カテゴリー					

コメント(1件)

No.1 受注 太郎 2025/09/03 19:20

移動式クレーン運転者3名提供可能です。
準備でき次第、現場へ向かいます。

返信

4. 調達又は提供が決定した機械オペレータ・資格保有者等を本システム上で確保先の情報とともに登録し、確保します。

資機材確保

閉じる

資機材	車両系建設機械運転者
確保先	資機材動作確認_事務所 ▼

確保

5. 確保された機械オペレータ・資格保有者等は、グレーに塗りつぶされ、既に提供されていると建設業者、建設業関連団体及び行政機関がリアルタイムで確認できます（下図の赤枠部分です）。

組織名	最終更新日時	車両系建設機械 運転者 (人)	移動式クレーン 運転士 (人)
資機材動作確認_株式会社	2025年9月16日 11:07	14	4
資機材動作確認_組	2025年9月11日 09:57	17	15

Q3-3. 災害時において、建設業者からの機械オペレータ・資格保有者等の調達及び行政機関への機械オペレータ・資格保有者等の提供を実施する際に、本システムを使用するか回答してください。

- ☐ 1. 使用と思われる
- ☐ 2. 使用しないと思われる

Q3-3-1. 機械オペレータ・資格保有者等調達及び提供において、本システムを使用する上で良いと考える点を全て選択してください。

「9. その他」を選択した場合は、良いと考える点を具体的に回答してください。

*本設問はQ3-3で「1. 使用と思われる」を選択した場合のみご回答ください。

- ☐ 1. 災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等を即時に確認可能な点
- ☐ 2. 災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等を地図形式で確認可能な点
- ☐ 3. 災害時に対応可能な機械オペレータ・資格保有者等を一覧表形式で確認可能な点
- ☐ 4. 災害時に対応した機械オペレータ・資格保有者等について確保状況を表示可能な点
- ☐ 5. 災害時の連絡手段が掲示板に一元化される点
- ☐ 6. 災害時に掲示板上で関係者への一斉連絡が可能な点
- ☐ 7. 災害時の連絡履歴を掲示板上で確認可能な点
- ☐ 8. 機械オペレータ・資格保有者等の情報確認と関係者への連絡を同一システム上で可能な点

☐ 9. その他



☐ 10. 特になし

Q3-3-1. Q3-3で「2. 使用しないと思われる」を選択した理由を全て選択してください。

「1. 既存の情報管理手段及び連絡手段で十分であるため」を選択した場合は、情報管理手段及び連絡手段を回答してください。

「2. 機能が使いづらいため」を選択した場合は、使いづらいつ考えた理由を回答してください。

「3. 機能が不足しているため」を選択した場合は、不足していると考えた機能を回答してください。

「4. その他」を選択した場合は、具体的な理由を回答してください。

**本設問はQ3-3で「2. 使用しないと思われる」を選択した場合のみご回答ください。*

☐ 1. 既存の情報管理手段及び連絡手段で十分であるため



☐ 2. 機能が使いづらいため



☐ 3. 機能が不足しているため



☐ 4. その他



Q3-4. 平時及び災害時の対応において、本システムを導入するか回答してください。

本システムは無償でご利用いただくことを予定しております。

**本設問はQ3-1, Q3-2又はQ3-3のいずれかの設問で「1. 使用すると思われる」を選択した場合にご回答ください。*

☐ 1. 導入すると思われる

☐ 2. 導入しないと思われる

Q3-4-1. 本システムの導入の際に考慮する事項を全て選択してください。

「12. その他」を選択した場合は、具体的な考慮事項を回答してください。

*本設問はQ3-4で「1. 導入すると思われる」を選択した場合のみご回答ください。

- ☐ 1. 災害協定の相手方（都道府県、市町村等）や会員建設業者の使用有無
- ☐ 2. システムのセキュリティ
- ☐ 3. 災害時の使用可能性
- ☐ 4. 機能の使いやすさ
- ☐ 5. 操作方法の習得にかかる時間や労力
- ☐ 6. システムの導入にかかる時間
- ☐ 7. 組織内ポリシーへの抵触
- ☐ 8. 人員の不足
- ☐ 9. システムを使用できる端末の不足
- ☐ 10. システム導入におけるコスト
- ☐ 11. 現行で他に同様のシステムを運用している
- ☐ 12. その他

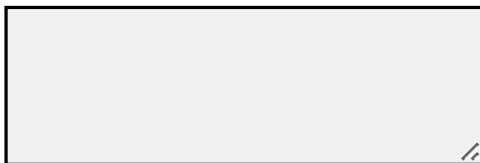


Q3-4-1. 本システムの導入が難しい場合に懸念する事項を全て選択してください。

「12. その他」を選択した場合は、具体的な考慮事項を回答してください。

*本設問はQ3-4で「2. 導入しないと思われる」を選択した場合のみご回答ください。

- ☐ 1. システムを使用している災害協定の相手方（都道府県、市町村等）や会員建設業者が少ない
- ☐ 2. システムのセキュリティの脆弱性
- ☐ 3. 災害時の使用可能性が低い
- ☐ 4. 機能が使いづらい
- ☐ 5. 操作方法の習得に時間や労力がかかる
- ☐ 6. システムの導入に時間がかかる
- ☐ 7. 組織内ポリシーへの抵触
- ☐ 8. 人員の不足
- ☐ 9. システムを使用できる端末の不足
- ☐ 10. システム導入におけるコスト
- ☐ 11. 現行で他に同様のシステムを運用しているため本システムが不要である
- ☐ 12. その他



Q4-1. 本システムと類似する機能を持つシステムを現在使用しているか回答してください。

「1. 使用している」を選択した場合は、類似システムの機能を具体的に回答してください。

☐ 1. 使用している

A rectangular text input field with a light gray background and a thin black border. A small cursor icon is visible in the bottom right corner.

☐ 2. 使用していない

Q4-1-1. 現在使用している類似システムの機能に不足があるか回答してください。

「2. 不足がある」を選択した場合は、不足している機能を具体的に回答してください。

*本設問はQ4-1で「1. 使用している」を選択した場合のみご回答ください。

☐ 1. 不足はない

☐ 2. 不足がある

A rectangular text input field with a light gray background and a thin black border. A small cursor icon is visible in the bottom right corner.

Q4-2. 本システムへのご要望があれば回答してください。

A wide rectangular text input field with a light gray background and a thin black border. A small cursor icon is visible in the bottom right corner.